

メンタートレーニング 2026

～集団をリードするインスピアイア(感化)力を高める～



リーダーとして生きることにコミットした人
すべての人に受けてほしい一押しのセミナーです。

学習内容

- 1対1で人を動かす技術
- メタ(より上の)のレベルで人と関わる技法
- 肯定的な意図とエコロジーの区別
- 人の心を動かすストーリーテリング技法
- 状態や会話をマネジメントする

感化とは、「人の考え方や行動に影響を与え変化が起きること」です。メンターとは、人の成長を支援する「援助者・支援者」です。



トレーナー 田近 秀敏

長州出身の高杉晋作、久坂玄瑞、伊藤博文らは吉田松陰との短期間の出会いが、彼らを歴史に残る人物に成長させました。メンターとは、自らが優れたリーダーであるのは当たり前で、出会った人々を感化し、彼らの可能性を本人が信じているよりも高いレベルへと導くようなインパクトを与えるような魅力的な人物です。
あなたにも可能性があります。そんな人が増えれば、世の中はもっと豊かになると信じています。

田近秀敏

参加資格	LN 卒業生
日 程	2026年5月3日(日) 10:15~20:00 5月4日(月) 9:00~19:00
受 講 料 (税込)	通常…77,000円(税込) 早割…69,300円(税込) 10%OFF ※2月28日(土)までの申込みの場合 再受講…55,000円(税込) ●メンタートレーニングと同時申込みの場合 …107,525円(税込) 15%OFF
定 員	24名

メンタートレーニング 2026 申込書

申込規約を読んだ (✓印を)
申込日： 年 月 日

氏名	生年月日	年齢
IN・LN・SN	西暦 年 月 日	歳
連絡先 TEL. ※担当者より申込確認のご連絡をいたします。	LINE ID	住所 ※変更ある方のみ
受講料 <input type="text"/> 円は、 <input type="checkbox"/> 銀行振込(入金予定日： 月 日) (✓印) <input type="checkbox"/> クレジット決済 ※クレジット決済ご希望の方は、申込確認後に決済用 URL を送ります。	にて支払います。	<input type="checkbox"/> LINE 登録 期間中の連絡手段として担当者(子安) LINE ID の登録をお願いいたします。
受講料振込先：八十二銀行 浅間温泉支店 普通預金 口座番号／317986 口座名／アクトリーダーシップセンター		

申込規約
必ずお読みください

- 申込み方法について：上記申込書に必要事項をご記入の上、FAX にてお送りいただくか当法人ホームページよりお申込みください。
- 受講料について：申込日から1ヶ月以内に銀行振込またはクレジット決済にてお支払ください。(振込手数料はご負担ください)
申込日からコース開催までが1ヶ月以内の場合は、開催日7日前までにお支払ください。
セミナー自体が中止された場合を除いて、入金後の受講料の払い戻しは受け付けておりませんのでご了承願います。
- 申込期限について：ホームページ、SNS等でお知らせします。定員になり次第締め切りとさせていただきます。
- お引渡し期限について：講座当日にご提供いたします。



申込フォームはこちら



一般社団法人
アクトリーダーシップセンター

T390-0871長野県松本市桐3-2-45山本ビル3F
TEL.0263-34-0570 FAX 0263-34-0580
<https://4act.or.jp> e-mail:entry@4act.or.jp

FAX 0120-34-0583
フリーダイヤル

Resource シリーズでは
扱いきれない
能力開発の場
それが NEXTAGE

人によりよい影響を与えるための メンタートレーニング

メンタートレーニングとは

メンターとは一言でいうと、「リーダーを育てるリーダー」というイメージなんだ。これはメンターと呼ばれる存在にふさわしい「人としての在り方、生き方、そしてやり方」を磨くという目的で創作したセミナーなんだ。

(インタビューにて：田近氏)

メンターとしての 在り方、生き方、やり方の三位一体を目指す

僕からビジネスコーチングを学ぶ人たちに最初に伝えることがある。コーチングのやり方、つまりコミュニケーションの技術を学ぶだけでは言葉巧みな詐欺師のようになってしまうから気をつけろと。「この人のコーチングを受けたい」とクライアントが思うようなコーチの在り方と生き方がベースにあって、それに磨き抜かれた技術、つまりやり方が身についているということが大事なんだ。

人生の助言者であるメンターも同じ。周りの人からメンターだと承認されるような在り方、生き方とやり方をバランスよく身についていて、なおかつ成長し続けているという姿を見せられるかどうか。もちろん完璧である必要はない。むしろダークサイドも含めて個性的である方が魅力的なんじゃないかな。

それに加えて、人を受容して、理解する力も養っていきたいね。「この人は私のことを理解してくれる」「私の現状を批判することなく受け入れてくれる」「私の成長課題を明快に示してくれる」と思った人に対して信頼し、心を開き、冒険してみようという気になるものだよね。

人の本質を理解するための 道具エニアグラム

人は皆、価値観が異なるし、決断の理由もそれぞれ違う。自分と同じ理由で他の人も動くんだろうという思い込みが人間関係の対立を引き起こすんだ。人がどのように異なるのかを知っている方が洞察力のあるメンターだといえるのではないか。

2000年以上の歴史があるエニアグラムはもともと部族の人材を育成するための秘儀だった。これを「性格類型」だという見せ方を西洋社会がしてしまったので浅い理解にとどまっているのが惜しい。

人の成長を妨げる「囚われのパターン」として理解し、そこを超えていくところに成長課題がある。メンターは人の成長課題を見抜き、心理的安全性を損なうことなく課題を超えるようにチャレンジする必要がある。今回は、そのリードの仕方を学習項目に加えてみたい。気に入るとと思うよ。

内的一致感を持って生きる

何かをするときに心の中の一致感があるかどうか。自分の内側に抵抗したり、反対したりするものが全くない状態のこと。無理してないし、犠牲になっていない。何かしようと決めたときに、それをするのは自然だという心の状態をいうんだ。

これはメンターの在り方としても大事なことだと思う。僕にとっての筆頭のメンターは経営の神様、松下幸之助さんだけれど、リーダーにとって最も大事なことは「素直な心」で生きることだと。自分に足りないものを認め、人の援助を求める。自分が経験したことは惜むことなくわかつあい、質問には真正面から答え、知らないことは知らないという。その飾らない一貫性のある在り方にインスパイアされて、自分はもっと力をつけたいと思って努力してきたといえるかな。

再受講する価値

そもそも1回ですべてを理解するなんてことはないよ。人は見たいように見て、聞きたないように聞き、感じたいように感じるから、常に限界の中で生きている。

再受講の価値のひとつは、その自分の枠を広げて、気づかなかつたことに気づき、新しいことを学び、充分に理解できなかつたことが身につき始めるんじゃないかな。人生は学習の旅だからね。どうせ学ぶのであれば、誰とともに学ぶかを大事にしたらしいね。

Have
ビジョンの実現

Do

あなた (Be) には価値がある。でも力がない。
どんなに素敵な Be でも、Do の力とは、
Do= 能力・選択肢だから Do を増やし、
選択肢を増やすこと。Do を磨く。

そうしたら、インスパイアできるし、ビジョン実現ができる。

Be

リソースシリーズ

インスパイアする力とは

アクトの卒業生には継続してインスパイアする力を磨いてほしい。人をインスパイアすることでしか自分のビジョンは実現しないよ。だって自分が実現したい家族とか職場というような実際の世界の中で生きている人々が協力してくれない限り、あなたのビジョンは実現しないでしょう。

リーダーというのは「あなたが実現したいと思っている世界の住人でいたい!」と人々に思ってもらえるような人物だともいえる。昔から「人を見て法を説け」というけれど、「人を見る力」と「わかつあう力」が必要だね。

アクトのNEXTAGEシリーズは、リソースシリーズで学んだ人々が実現したいことを実現する力を身につけるために提供されていると思うよ。

あなたは充分な人なんだ。でもビジョンが大きければ大きいほど、あなたの力は充分とは言えない。その事実に謙虚にならないといけない。素直でなければいけない。リソースシリーズあなたのBeの価値を見つめた。その価値に見合だけのDoを選ぶ力を磨き続けることで、望ましい成果を手にするまで成長するんだ。

